

# 記載例

<input type="checkbox"/>	新規
<input type="checkbox"/>	継続

「新規」又は「継続」を選択すること。

登録番号	
※市記入欄	

〒581-0007

八尾市光南町一丁目4番30号

八尾市水道局 経営総務課 管理係（契約担当）宛

<令和6年度八尾市水道局地域貢献精通型指名競争入札参加資格者名簿登録申請書在中>

(差出人)

〒 581-\*\*\*\*\*

所在地

八尾市〇〇町\*丁目\*番\*号

商号又は名称

〇〇建設株式会社

(備考)

# 記載例

## 提出書類チェックリスト

商号又は名称	〇〇建設株式会社	登録番号	***
--------	----------	------	-----

★太枠内のみ記入すること。それ以外は市記入欄なので、何も記入しないこと。

★「○=必ず提出」、「▲=該当者のみ提出」

No.	チェック欄	提出書類	提出	確認欄	備考
1	■	令和6年度八尾市水道局地域貢献精通型指名競争入札参加資格者名簿登録申請書	○		
2	■	経営事項審査時に提出する建設機械の保有状況一覧表の写し	▲		
3	■	風水害及び緊急時対応協力確認書	▲		
4	■	会社事務所所在期間報告書	○		
5	■	申請書受領確認書（返信用はがき）	▲		

(備考)	処理日	担当者
	/	

# 記載例

令和5年11月20日

- ・申請者は、本社・本店の代表者に限る。
- ・その他の書類にデータを反映させているため、間違いのないように入力すること。
- ・登録簿上の住所と実際の住所が異なる場合は、標記のとおり記載すること。

(指定様式)

## 令和6年度

## 八尾市水道局地域貢献精通型指名競争入札参加資格者名簿登録申請書

(あて先)

八尾市水道事業管理者

(申請者) 登録簿上の住所(大阪府八尾市△△町\*丁目\*番\*号)

以下について記入すること。

<input type="checkbox"/>	新規	登録番号	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	登録番号	***
		登録業種	<input type="checkbox"/> 土木一式 <input type="checkbox"/> 管工事 <input checked="" type="checkbox"/> 水道施設工事

所在地	〒581-**** 八尾市〇〇町*丁目*番*号		
フリガナ 商号又は名称	〇〇ケンセツ 〇〇建設株式会社		
フリガナ 代表者職氏名	職名	代表取締役	氏名
			〇〇 タロウ 〇〇 太郎
電話番号	072-***-****	FAX番号	072-***-****

八尾市水道局地域貢献精通型指名競争入札制度について、主旨申告するとともに、この申請書及

- ・「新規」又は「継続」を選択すること。
- ・また、継続業者の場合は登録番号を記載すること。
- ・登録業種について選択すること。

れる八尾市水道局地域貢献精通型評価項目については以下のとおりいことを誓約します。また、申請書及び提出書類並びに登録に係る評価結果情報を公開されても異議ありません。

### ① 地域貢献度に係る申告内容(40点) ※「申告内容」の該当する項目にチェックすること。

評価項目	申告内容	提出書類	(市記入欄)
(1) 八尾市防災協力事業所認定制度等への登録等(防災協定、承諾書等) ※本市と防災に関する協定又は承諾(協議会等に所属している場合も含む)を交わしている場合は「八尾市」に、水道局と防災に関する協定を交わしている場合は「水道局」に、上記の協定等を交わしていない場合は「無し」にチェックすること。	<input checked="" type="checkbox"/> 八尾市	不要	<input type="checkbox"/> 20点 <input type="checkbox"/> 0点
	<input type="checkbox"/> 水道局		
	<input type="checkbox"/> 無し		
(2) 建設機械保有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有り	経営事項審査時に提出する建設機械の保有状況一覧表の写し	<input type="checkbox"/> 10点 <input type="checkbox"/> 0点
	<input type="checkbox"/> 無し		
(3) 風水害対応、緊急時の対応への協力	<input checked="" type="checkbox"/> 有り	風水害及び緊急時対応協力確認書 ※風水害及び緊急時対応への協力ができない場合は提出不要です。	<input type="checkbox"/> 10点 <input type="checkbox"/> 0点
	<input type="checkbox"/> 無し		
小計			点

### ② 地域精通度に係る申告内容(30点)

評価項目	申告内容	提出書類	(市記入欄)
(4) 会社事務所所在年数		会社事務所所在期間報告書	<input type="checkbox"/> 10点 <input type="checkbox"/> 5点 <input type="checkbox"/> 0点
(5) 工事箇所と会社事務所の位置関係		不要	中学校区 小計 点

評価点(市記入欄)

点

### ③ 登録申請書の担当者

※担当者名を必ず記載すること。また、行政書士等が代行する場合は、代理で申請する者の連絡先を記入すること。

担当部署名	氏名(フリガナ)	電話番号
〇〇行政書士事務所	ギョウセイ イチロウ 行政 一郎	06-***-****

# 記載例

(指定様式)

令和5年11月20日

## 風水害及び緊急時対応協力確認書

(あて先)

八尾市水道事業管理者

所在地	登記簿上の住所 (大阪府八尾市△△町*丁目*番*号)
商号又は名称	八尾市〇〇町*丁目*番*号
代表者職氏名	〇〇建設株式会社
	代表取締役 〇〇 太郎

当社は、八尾市水道局地域貢献精通型指名競争入札制度（以下「本入札制度」という。）の趣旨に則って、貴市に係る風水害及び緊急時に対して、貴市より復旧対応、緊急時対応の要請を受けた場合は、速やかに要請に応じ協力いたします。

これらにおいて、正当な理由があり貴市の要請に応じることができない場合を除き、貴市が適切でないと判断した場合において行う本入札制度に係る評価点の減点等の措置について、異議申立てを行いません。

## 記載例①

平成26年4月以前より、現在の所在地に会社事務所があり、  
現在に至るまで移転がなかった場合。

(指定様式)

# 記載例

令和5年11月20日

## 会社事務所所在期間報告書

(あて先)

八尾市水道事業管理者

登記簿上の住所(大阪府八尾市△△町\*丁目\*番\*号)  
所在地 八尾市〇〇町\*丁目\*番\*号  
商号又は名称 〇〇建設株式会社  
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 太郎

平成26年4月以降の会社事務所所在期間について、以下のとおり相違ないことを報告します。

これらにおいて、事実と相違することが判明した場合には、当該事実に関して貴市が行う一切の措置について、異議申し立てを行いません。

No.	所在地	所在期間			(市記入欄)	
1	大阪府八尾市△△町*丁目*番地の*	平成26年4月	～	現在		
2			～			
3			～			
4			～			
5			～			

(注意)

- ◎ 所在期間については、月まで記入すること。
- ◎ 平成26年4月以降、現在の会社事務所の中学校区内における所在期間(同じ中学校区内での移転も含める。)を算定する。
- ◎ 所在期間の算定は、以下の例のとおりとする。※基準日は令和6年4月とする。
  - 例①:平成30年4月～令和2年5月(2年2ヵ月)
  - 例②:令和3年4月～現在(3年1ヵ月)
- ◎ 同じ中学校区内の移転で、移転前と移転後の所在期間が重複する月については、移転後の所在期間としては算定しない。
  - 例③:移転前の住所Aの所在期間が平成30年4月～令和2年5月、移転後の住所Bの所在期間が令和2年5月～現在の場合、移転後の令和2年5月に関しては、1ヵ月分の所在期間としては算定しない。(この場合、移転後の所在期間は3年11ヵ月となる。)

## 記載例②

平成26年4月以降に会社を設立し、現在の所在地に至るまでの間に事務所の移転があった場合。

(指定様式)

# 記載例

令和5年11月20日

## 会社事務所所在期間報告書

(あて先)

八尾市水道事業管理者

登記簿上の住所(大阪府八尾市△△町\*丁目\*番\*号)  
所在地 八尾市〇〇町\*丁目\*番\*号  
商号又は名称 〇〇建設株式会社  
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 太郎

平成26年4月以降の会社事務所所在期間について、以下のとおり相違ないことを報告します。

これらにおいて、事実と相違することが判明した場合には、当該事実に関して貴市が行う一切の措置について、異議申し立てを行いません。

No.	所在地	所在期間			(市記入欄)	
1	大阪府八尾市〇〇町*丁目*番地の*	平成26年7月	~	平成30年2月		
2	大阪府八尾市△△町*丁目*番*号	平成30年2月	~	令和元年5月		
3	大阪府八尾市□□町*丁目*番地	令和元年5月	~	現在		
4			~			
5			~			

(注意)

- ◎ 所在期間については、月まで記入すること。
- ◎ 平成26年4月以降、現在の会社事務所の中学校区内における所在期間(同じ中学校区内での移転も含める。)を算定する。
- ◎ 所在期間の算定は、以下の例のとおりとする。※基準日は令和6年4月とする。
  - 例①:平成30年4月~令和2年5月(2年2ヵ月)
  - 例②:令和3年4月~現在(3年1ヵ月)
- ◎ 同じ中学校区内の移転で、移転前と移転後の所在期間が重複する月については、移転後の所在期間としては算定しない。
  - 例③:移転前の住所Aの所在期間が平成30年4月~令和2年5月、移転後の住所Bの所在期間が令和2年5月~現在の場合、移転後の令和2年5月に関しては、1ヵ月分の所在期間としては算定しない。(この場合、移転後の所在期間は3年11ヵ月となる。)

### 記載例③

平成26年4月以降に会社を八尾市に移転し、現在に至るまで移転がなかった場合。

## 記載例

(指定様式)

令和5年11月20日

# 会社事務所所在期間報告書

(あて先)

八尾市水道事業管理者

登記簿上の住所（大阪府八尾市△△町\*丁目\*番\*号）  
所在地 八尾市〇〇町\*丁目\*番\*号  
商号又は名称 〇〇建設株式会社  
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 太郎

平成26年4月以降の会社事務所所在期間について、以下のとおり相違ないことを報告します。

これらにおいて、事実と相違することが判明した場合には、当該事実に関して貴市が行う一切の措置について、異議申し立てを行いません。

No.	所在地	所在期間			(市記入欄)	
1	大阪府大阪市〇〇区〇〇町*丁目*番*号	平成26年4月	～	平成31年2月		
2	大阪府八尾市△△町*丁目*番*号	平成31年2月	～	現在		
3			～			
4			～			
5			～			

(注意)

- ◎ 所在期間については、**月まで記入すること。**
- ◎ 平成26年4月以降、現在の会社事務所の中学校区内における所在期間（同じ中学校区内での移転も含める。）を算定する。
- ◎ 所在期間の算定は、以下の例のとおりとする。**※基準日は令和6年4月とする。**
  - 例①：平成30年4月～令和2年5月（2年2ヵ月）
  - 例②：令和3年4月～現在（3年1ヵ月）
- ◎ 同じ中学校区内の移転で、移転前と移転後の所在期間が重複する月については、移転後の所在期間としては算定しない。
  - 例③：移転前の住所Aの所在期間が平成30年4月～令和2年5月、移転後の住所Bの所在期間が令和2年5月～現在の場合、移転後の令和2年5月に関しては、1ヵ月分の所在期間としては算定しない。（この場合、移転後の所在期間は3年11ヵ月となる。）

# 記載例

## 申請書受領確認書（返信用はがき）

受領確認が必要な場合は、下記内容を裏面に転写又は貼り付けた返信用はがきを同封すること。

申請書受領確認書		【令和6年度】
八尾市水道局地域貢献精通型指名競争入札 参加資格者名簿登録申請		
受領印	登録番号	
<input type="checkbox"/>	新規	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	
申請書を受領しました。		
(備考)     		
八尾市水道局 経営総務課 管理係 契約担当 〒581-0007 八尾市光南町一丁目4番30号		

※はがき表面（宛名面）には、必ず商号又は名称及び住所を記入すること。

※宛名は行政書士のものも可とするが、申請者の商号又は名称が分かるように記入すること。